

# 04 違いに気づく

- ・自然物の色や形の特徴を生かして、ものづくりにいかす
- ・身の回りの生物について、観察したり飼育する中で、環境や体のつくりを比較する
- ・生物には、色や形、大きさなどに違いがあることを知る

## 取組事例

# 06

## 身近な森の植物、生き物とふれあう自然体験

～ 教科書に出てくる葉っぱとどんぐりを探そう ～

伊勢市立明野小学校 1年生



聞こえてきた音を発表している様子

実施時期	令和6年11月
実施場所	大仏山公園とその周辺
時間	2時限（45分×2）×2回
対象・人数	小学1年生 134人
講師	森のせんせい4人 （野垣内久見子氏、藤川和彦氏、宮本秀明氏、森川貴史氏）
備考	みえ森づくりサポートセンターによる森林教育出前授業

めざす姿	<b>04 違いに気づく</b> （ <b>01</b> 遊び・楽しむ、 <b>02</b> 親しむ、 <b>03</b> 興味・関心を持つ）
ねらい	教科書に出てくる植物を中心に、身近な自然の姿に興味を持ち、違いに気づく
内容	4つの地点を回り、それぞれの場所で様々な体験を通して、自然の姿の違いに気づく ・ヨモギ、ヒノキ、クスノキの葉の肌触りや香りを感じ、私たちの生活とのかかわりについて学ぶ ・森の中の音に耳を傾け、いろんな音に気づくとともに、葉っぱで笛を作って吹く遊びを楽しむ ・いろんな種類のどんぐりや木の葉を手に取り、それぞれの違いや特徴を比較する ・ネイチャーゲームで森の中のさまざまな動植物を探す体験を通して、森にすむ生き物の様子に気づく
学習指導要領との関連	<b>比較する（小学3年生理科）</b> 触れる（幼児）、面白さ・不思議さ・遊び・観察（小学1～2年生生活）、身の回りの生物・植物の体のつくり（根・茎・葉）（小学3年生理科）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、自然体験（小学生総合的な学習の時間）、自然や文化に親しむ（小学生特別活動）



ヒノキの香りの説明を聞いている様子



アリを探している様子



木になっているどんぐりを観察している様子

準備物	説明するためのパネル資料、ネイチャーゲームのカード
子どもの反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりにちゃんと種類があることを知らなかった。</li> <li>・どんぐりの中に幼虫が入ってたのがすごかった。</li> <li>・葉っぱって、においがするんだな、すごいなと思いました。</li> <li>・次、大仏山公園に行ったら弟とどんぐり探しをしたい。</li> </ul>
学校のコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前授業をととても喜んでいました。今まで知らなかったことに気づき、自然に親しめたようでした。</li> </ul>